

「世界の味横丁」レポ - ト (中国)

平成 22 年 9 月 19 日、グローバルアリーナで「世界の味横丁」というイベントが行われ、私たちは、中国の留学生の代表として、五人グループで、屋台を出しました。昨年は、餃子しか出していませんでしたが、今年は、中国の伝統的な料理を作ることになりました。9 月 18 日に私たちは福岡市内のいろいろなスーパーマーケットで野菜やお肉などの材料を買って、家でイベントに使われるポスターを作成し、調理役と販売役を決めました。

当日の朝、大学に集合し、グローバルアリーナに向かいました。到着時、既に各国の屋台のテントが建てられていました。隣に韓国、ウイグル、内モンゴルなどいろいろな国の人たちが準備をしたり、記念写真を撮ったり、とても賑やかでした。先生方もいらっしゃって、「応援していますよ」と励ましてくださいました。みんなの協力で、味だけでなく、盛り付けも考慮し、見た目もきれいな料理を販売できるようになりました。



鶏から揚げのケチャップ炒め



マーボー豆腐と
ピーナッツ・きゅうり・玉ねぎの和え物



コーラ味の手羽先



あさりの辛炒め

しかし、和食と違って、中華料理の味がやはり油っぽいので、最初、何人か見に来ましたが、買ってくれる人はなかなか少なかったです。そのとき、「やっぱり辛そうに見えるから、実際に食べてもらおうか」と、みんなで相談して、試食を出すことにしました。グループの 2 名が「いらっしゃいませ、中華料理はいかがですか？」と、大きな声で誘いながら、見に来るお客さんに料理の味及び材料などを紹介しました。努力は人を裏切りません。お客さんはどんどん増えてきました。一度、種類の料理を購入して、また買いに来たお客さんもいました。「おいしかったよ」と聞いて、みんな嬉しかったです。また、他国の料理を食べてみたりして、みんな仲良くなりました。



料理販売が終わった後、交流活動も行われました。各国の人たちはグループに分かれてゲームをしました。ゲームを通して、色々な国の人たちと仲良くなり、とても楽しかったです。

